



# きらきら

すみれぐみだより NO. 9



令和2年 1月31日  
荒川区立東日暮里幼稚園

2020年がスタート！と思ったら、あっという間に1月も終わりに...  
ほんとうに時が経つのは早いです。この、新年の1か月は、とてもゆたりと  
1人1人の子どもたちの様子をしながら、私自身も一緒に遊びや会話を楽しみ、  
ゆくり過ぎるからこそ 見えることやわかったことが 沢山ありました。おうちでも  
ぜひ、今のお子さんと ゆくり過ぎる時間を作って、新しい発見をしてみてくださいね♡



## 夢 や **がんばりたいこと** を考えました♡

「もうすぐ1年生」という話が増え始めていますが、藝大に行かせていただいたことを  
きっかけに、もう少し先を見る話も盛りあがった1月。高校や大学は、勉強したい  
ことや なりたいものを決めて 学校を選ぶものと 伝えずに、「〇〇になりたい」と  
口々に言いはじめました。ちなみに 私は、幼稚園の頃から 幼稚園の先生に  
なりたいと思っていて、その後 美容師、看護師も 選択肢には入りましたが、先生に  
なつたんだと 話すと、「夢を叶えたんだね」という声が♡ 子どもたちには、  
たくさん夢を 思い浮かべながら 大きくなってほしいですね。



そして、夢とは別に、2020年に がんばりたいことは何だろうかと  
皆で考えてみました。「なわとびや 鉄棒が 上手になりたい」という  
できるようになりたいもの、「セピア、絵、かけこ、サッカー」など もと  
うまくなりたいと 上達を願うもの、そして「かっこいい1年生になりたい」  
というものもありました。それぞれの 願いを、自分で 1文字  
1文字 がんばり 書きました。ホーリに 飾ってあげるので ぜひ  
ご覧ください。

みんなの願いが  
叶うといいなあ♡

### 文字を書く姿から 感じたこと

- 2学期よりも、みんな、書けるようになっていっ!!
- 名前も 全員、何も見ないで 書けるようになった!
- 色々な文字を 書き進めても、思ったより 金文字 になっちゃう子が 少ない! ♪

- 書き順が 想像以上に ぐちゃぐちゃ。
  - 文字の形に くせが つきはじめている。
- ↓  
生活の中で、お母さんが文字を  
書く姿を見たり、形に興味を  
もたせていかねるといいですね♡

# 学校への興味・そに交流

学校行ったら〇〇なんだよ。

えー! あんなこともやれるんだよ!

お兄さんたち、すごいね。



こうして、学校生活に期待や憧れをふくらませ、もうすぐ自分達が1年生になるという自覚も芽生えてきているようです。

あみくみは、部屋から校庭がよく見えることもあり、小学生が何かを始めると、興味深く見ていたり、まねをしてみたり、見たことを友達に伝えたりしながら、学校への興味や関心がたがっていく。

マ  
ラ  
ソ  
ン  
「何か、みんな走ってるよー!!」と誰かが声をかけ、集まってきた子どもたち。  
「半袖でかまばらてる!」「赤がまかたね」  
「ずと走って疲れなしのかな」「け、こう長いよね」

あ  
そ  
び  
「追いかけてボールをぶつける遊びなのかな?」  
「一輪車や、みたいね」  
「お部屋に帰るのが早いね」 ← 休み時間が終ると、みんな走って帰っていくぞ(笑)

そんな中

## 5年生と交流給食をしてみました!!

- ・ 少し前から、「給食が食べられること」「学校に行くと小学生体験(かなめもの)ができること」がうれしくてワクワクしていた子どもたち。当日は楽しみすぎて、早い時間から「おなかすいた〜」という声がたくさんあがっていました。さて、給食の時間♡
- ・ 5-1、5-2の2クラスに分かれ、教室に入ってもらって、優しいお兄さんお姉さんが、机に案内してくれたり、配膳善の仕方を丁寧に教えてくれました。みんなの机の上には、とても素敵な絵が描かれた手づくりのランチコマカ!! これは先日お兄さんお姉さんが「好きな色は?」「好きなキャラとかある?」「動物は?」などととても丁寧に聞き取ってくれ、好きなものをたくさん描いてくれたもの♡ うれいすね♡
- ・ 食べながら、「これどうやるの?」と牛乳のストローをやしてもらったり、おかゆのしかたを、教えてもらったり、5年生同士の楽しい会話は笑顔になつたり、お皿の食べものを集めてもらったりしました。今まで年長としてももさんやたんぽぽちゃんのお世話をしてきましたが、教えてもらうワクワクドキドキはまたとてもいい刺激となったことでしょう。

## 5年生 ありがとう

2月は...

1年生の授業を見学に行ったり、図書ボランティアさんに本を読んでもらったり、図書室にもまた行かせてもらいながら、学校の交流をもていきます。

そろそろ本格的に...

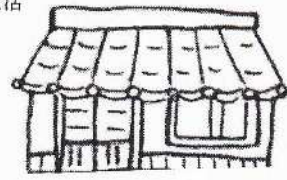
朝、帰りに、学校の登下校を意識し、一緒に歩きながら、道の歩き方や渡り方を伝えていきたいと思います。たまには、寄り道をせず家に帰って家で夕飯までの時間をゆくり過ごすのもよいかも。

# 節分

「春、夏、秋、冬とかわっていく季節のはじまりの日を、それぞれ立春、立夏、立秋、立冬とよんでいます。そして、その前の日を、『季節がかわる節目』という意味で節分といいます。だから節分は一年に4回あることになります。」

「むかしは一年の始まりが1月1日ではなく、立春の日でした。そのため、立春の前日である節分は大みそかにあたり、あたらしい年を無事に過ごせるようにと、お寺や神社で豆や米をまいて、悪い病気や魔物を追い払う儀式をおこないました。その行事を家で行うようになったのが節分の豆まきです。」

豆や米には、雨風や日照りにまけずに一年間を乗り越えた、みのりの力がこもっているのです。悪鬼などをおいはらうのにもちいられました。『福は内、鬼は外』など、さまざまな掛け声があります。かこさとし『こどもの行事 しぜんと生活 2月のまき』より



鬼のお面を作りました。

紙袋を使って作ってみようかと考え、まず教師が試作。それをかぶると「きゃ〜ッ」と逃げ、そしてすぐに寄ってきて変わりがかぶっては友達を追い回す遊びが始まり、早速自分のものを作ることになりました。



① まずは絵の具で色ぬり！好きな色で塗っていきました。

赤、青、黄、緑の他、ピンク、黒というリアリクエストも…♡

② 鬼の顔ってどんなもの？

本を見たり、自分なりにイメージしたりしながら必要な部位を作っていきます。

☆それぞれの発想で、自分のやり方で作っていきました。

紙を丸めてつるを作りたいけど、  
 □ ← こうなっちゃう… △ ← こうしたい…  
 と悩んだり、鼻はどうやろう…と考えたり、鬚の毛をミョウミンにしたり、ロングヘアにしたり、鬼のパウパラス(髪)を作ったり…♡ 個性があふれました。

2月3日の豆まきでしかり退治しましょ！

## そして 升づくり

材料は1枚の画用紙。そして担任からは、「今日は作り方は自分で考えることにします。とのこと…?! 紙の上に豆をのせてみたらコロコロ転がってしまう。さあどうする？ 子どもたちは自分の発想で折ってみたり、切ってみたり、組み立ててみたり…自分で考えて作ったものに、豆を入れてみて、試したり、又直したりしながら、それぞの豆入れが完成しました!! 考えすぎてすばい!!

2月・3月とあと30日!  
 残り30日となったお休みの時間は、「じり落ちながら話を聞く時間」「みんなで思いきり楽しむ時間」「みんなと一緒に考える時間」「自分がかんばる時」「1つのことに向って集中する時間」「3年間の成長を振り返る時間」「まわりの人に感謝する時間」など、その時その時を大切に過ごしていきたいと思います。  
 うがいや手洗いの習慣をもう一度徹底し、30日間できるだけお休み〇の日が続きますように♡